

全戸
配布

長野地域づくり協議会だより



2023.2.1 発行 臨時号

長野交流センター
Instagram



講座や催しなどの情報や、地域の情報を発信しています。

長野地域づくり協議会事務局
公式ライン



協議会の情報を主に発信しています。

(事務局) 長野交流センター

✉nagano-koryu@tiara.ocn.ne.jp

Tel 32-5421 / Fax 32-8022

※左の QR コードより Instagram や
公式ライン、または磐田市 HP に

カラーで掲載しています

磐田市 HP 上で検索または、上記 QR コードより確認

2月の『長野地域づくり協議会だより』は休刊の予定でしたが、『民生委員・児童委員のお知らせ』のため、臨時号として発行します。ご一読ください。なお、民生委員・児童委員の職務につきましては、左下の QR コードより市のホームページ上でもご確認いただけます。
～ 前回 1/18 発行の協議会だよりの年号が 2022 年でした。2023 年に訂正しお詫びいたします ～ (事務局)



磐田市健康福祉部 福祉課より

～ 長野地区 ～

民生委員・児童委員のお知らせ

新任・再任された民生委員・児童委員の活動が 12 月 1 日より始まりました。

「民生委員・児童委員」は厚生労働大臣が委嘱する非常勤特別職の公務員で、無報酬で活動しています。誰もが安心して暮らせるよう、高齢者や障がいのある方の安否確認や見守り、子どもたちへの声掛けなどを行っています。

また、生活上の悩みや心配事など、担当地区の相談に広く応じ、相談内容によって、適切な専門機関を紹介するなど、必要な支援への「つなぎ役」となります。守秘義務がありますので、安心してご相談ください。

民生委員・児童委員の連絡先は福祉課まで
お問合せ下さい。

磐田市健康福祉部 福祉課 Tel.0538-37-4814

所属	氏名	氏名 かな	担当地区
南部	石川 理恵子	イカ リコ	鮫島
南部	寺田 克明	テラダ カツキ	小島（上小島、法幢寺、天白、市営団地）
南部	伊藤 京子	イトウ キョウコ	小島（神明、上丁）
南部	松村 あや子	マツムラ アヤコ	小島（中村、新道、西脇）
南部	鈴木 法子	スズキ ノリコ	野箱、白拍子
南部	鈴木 尚美	スズキ ナミ	草崎南
南部	神谷 千登美	カミヤ チトミ	草崎北
南部	村山 昭良	ムラヤマ アキラ	前野東
南部	白井 尚美	シライ ナミ	前野西
南部	酒井 範子	サカイ ノリコ	新島
南部	藤田 敏行	フジタ トシキ	長須賀
南部	仲塚 とし子	ナカツカ トシコ	刑部島

南部	袴田 聡子	ハカマダ サトコ	主任児童委員
南部	鈴木 則子	スズキ ノリコ	主任児童委員

安全部より 1/20 自転車マナー向上キャンペーン「指導強化の日」長野小4年生へ…

1/20 は自転車マナー向上キャンペーン指導強化の日。

磐田市内各地で早朝に街頭指導を行ったりしましたが、長野地域づくり協議会安全部では今回啓発活動として、長野小学校 4 年生の教室を訪れ全員へ『自転車の反射材』を寄贈しました。

長野小学校を訪れ、子ども用自転車から大人用自転車に乗り換えたり、自転車に乗る機会が増える 4 年生を対象に、自転車の前輪と後輪に付ける反射材を手渡しました。安全部の部長が、交通事故にあわないように自転車の乗り方など自分の身は自分で守る『自助』に繋がる話をしました。

最近では自転車同士、自転車と歩行者の事故も多発しています。自転車も交通ルールを守って、ゆずり合いの安全運転を心がけましょう。



中学生以上全住民アンケート 結果報告会を 1/15 開催しました



当日は地域づくりをサポートしている『里山くらし LABO』のスタッフが進行役となり、皆様から提出していただいたアンケートデータを項目ごとに集計し、その結果から問題点や課題などを話し合いました。協議会や自治会の役員、民生委員、子育て世代、南部中学校長先生、小中学生…他 86 名がグループに分かれてワークに参加しました。アンケートに関係したクイズを楽しんだり、それぞれに「感想」や「自分ができる地域活動」について意見を出しあい世代を超えて『長野』を話し合う機会になりました。今年度は磐田市内 4 つの協議会でアンケートに取り組みましたが、次年度も他地区でアンケートを実施するので参考までにと、長野の報告会に他地区より大勢の見学者がいらっしゃいました。

▼参加者の声▼

報告会に参加して（抜粋）～感想～

- ・ 今日に参加を無駄にしないでみなと協力して役立ちたい
- ・ 自分達中学生なども地域の力となり積極的に活動に参加したい
- ・ 次の世代のために自分たちが頑張ろうと感じた
- ・ 出来るだけ早く地域づくりの本格活動を立ち上げて欲しい
- ・ 災害時の際は近所の方と助け合いたいと思った
- ・ 日々に中学校で災害に備えて地域での行動などを訓練した方が良い
- ・ 災害時の避難など「行政への依存」が半分以上が問題
- ・ 人口減少や少子高齢化が身近で起こっていて不安を感じた
- ・ 子供達が地域の活動に参加しやすいように情報の窓口を広げてあげる事が大切
- ・ 防災なども楽しめるイベントと一緒に訓練するのが良いと思いました
- ・ 今、民生委員をしているのですがどこまで関わりを持っていいか？

～質問～

- ・ 地域の実状が良くわかりました。各組織を効果的に繋ぐ方法は？
- ・ 旗振り（見守り）ボランティアの増加はしないのか？
- ・ 移動支援にはどんな活動が行われるのでしょうか？
- ・ 自治会の役員不足は、若者の参加は可能か？
- ・ 中高生の力をどのように取り入れていくか？
- ・ アンケート結果から長野地区そして各自治会でどう進めていくか？

自分にできること（抜粋）

- ・ 高齢者への支援活動（ゴミ出し、草取り）
- ・ 災害が起きた時に助け合う
- ・ 地域の集まりなどに積極的に参加する
- ・ 学校とつながって小・中・高校生とつながっていく
- ・ 通学路、道路の危険箇所の点検、見回り
- ・ 地域の回覧板やハザードマップを見ること
- ・ ゴミ出し、お買い物サポート
- ・ 自治会にて公式 L I N E の活用（訃報、行事参加呼びかけ、活動報告等）
- ・ あえて時間を作るのではなく「ながら見守り」などできることから一つずつ始めていきたい
- ・ 中学生としてボランティア活動に参加して、困っている人がいたら助けようと思った
- ・ このアンケート結果をこの場に来ていない南部中学生に伝える
- ・ 学校の立場として、学校の教育活動や行事に地域の方々に関わっていただく機会を増やし、地域とともにある学校をつくる。また、生徒が地域に貢献できる機会も地域と話し合い増やしていくことで、子どもたちに地域に関心をもってもらえるようにしていく



今回は、この『協議会だより』の他、A3 用紙（カラー印刷）の『結果報告（抜粋）』を全戸に配布します。ぜひご家族でご覧ください。
また、アンケート結果の全容は、3 月中に各世帯に 1 冊の冊子として配布します。これからの地域活動や単位自治会活動の礎として活用していきます。